

科目名	スタディ国語	所属教科	国語	単位数	2	対象学年	1
使用教科書	『やさしくわかりやすい 中学校国語』						

1 学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養う。言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深める。また「読むこと・話すこと・書くこと」の基本をきちんと身につけさせる。

2 授業の内容と評価の方法

A 伝統的な言語文化に関する事項

- ア 文語のきまりや訓読の仕方を学ぶ。
- イ 古典の一節を特有のリズムを味わいながら、音読する。
- ウ 古典には様々な種類の作品があることを知る。

B 言葉の特徴やきまりに関する事項

- ア 話し言葉と書き言葉の違いを理解し、敬語の働きについて学ぶ。
- イ 抽象的な概念を表す語句、類義語と対義語、同音異義語について理解し、語感を磨き語彙を豊かにすること。
- ウ 慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語を使い分ける。

C 漢字に関する事項

- ア 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むこと。
- イ 学年別漢字配当表に示されている漢字を書くこと。

3 評価方法

- (1) 単元テスト
- (2) 授業中の発言や質問など、積極的に取り組んでいるか。
- (3) 授業プリントなどの提出物がきちんとされているか。

4 配慮事項

基本的・基礎的な内容を重視し、生徒の能力や興味・関心に応じた素材の工夫や、学習の展開を構想する。

単元名	教材名	配当時間
スタディ国語の意義		2
表現の実践	生活体験文	8
	漢字の成り立ち	2
	漢字の読み・書き	12
	熟語の組み立て	2
	同音異義語・同訓異字語	5
生活の中の表現	ことわざ・慣用句	3
文章表現の基本事項	言葉の単位と文の組み立て	2
	品詞について	2
前期		38

単元名	教材名	配当時間
説明文・論説文を読む	説明的文章とは何か	3
	主題やキーワードを見つける	3
	比較や言い換えを見つける	3
	指示語・接続語を見つける	3
小説を読む	文学的文章とは何か	2
	場面の変化をとらえる	4
	心情の変化をとらえる	4
随筆を読む	随筆について	1
	筆者の心情を読み取る	3
古文	春はあけぼの（歴史的仮名遣いに慣れる）	4
漢文	論語（訓読文に慣れる）	4
文章を書く		4
後期		38